

# 機能性表示食品セミナー

厚生労働省では、平成27年4月、保健機能食品制度に新たに「機能性表示食品」を加えました。

これにより、これまでの“トクホ（特定保健用食品）”などの表示に加えて機能性表示ができることになり、食品業界では新たな制度を活用した様々な商品が発売されています。そこで今回、イサダの研究などを手がけ、「いわて農林水産物機能性活用研究会」を立ち上げた（公財）岩手生物工学研究センターと、生鮮野菜で初の機能性表示食品の認定を受けた（株）サラダコスモの開発担当者から、機能性表示の活用法について実例を交えて様々お話しいただきます。

参加無料

10月10日（火）

受付 14:30～  
セミナー 15:00～17:30  
名刺交換会 17:30～18:30

会場：釜石・大槌地域産業育成センター  
2階 大会議室  
(釜石市大字平田3-75-1)

強調表示



栄養機能食品



機能性表示食品

## 講演1

テーマ：食品の機能を地域の活性化に活用しよう！-いわて農林水産物機能性活用研究会の紹介-

講師：公益財団法人岩手生物工学研究センター 生物資源研究部 研究部長 矢野明氏

## 講演2

テーマ：生鮮野菜で機能性表示第一号の開発者が、そのノウハウや反響・効果、そして売れる戦略を生々しく語る

講師：株式会社サラダコスモ 研究開発本部 研究開発部 部長 中田光彦氏

名刺交換会 講演終了後、講師との名刺交換会を開催します(17:30～18:30)

申込方法 裏面「申込書」に必要事項を記入のうえ、FAXまたはメールにて10月3日（火）までにお申し込み下さい。

主催：公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター、釜石市

◆お問い合わせ・お申し込み先◆

公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター 総合支援グループ

TEL：0193-26-7555 FAX：0193-26-7557 E-mail：info@ikusei.or.jp

# 講師紹介

矢野明

やの・あきら



公益財団法人岩手生物工学研究センター  
生物資源研究部 研究部長

1992年 東京工業大学理学部卒、1997年東京大学大学院理学系研究科単位取得退学。

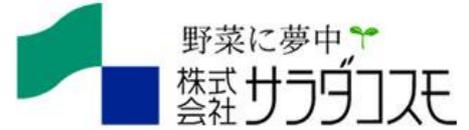
1998年 博士（理学）取得。1994年-1997年日本学術振興会特別研究員。工業技術院生命科学工業技術研究所（現：産業技術総合研究所）ポスドクを経て1998年秋から2005年まで厚生労働技官（国立感染症研究所 研究官および国立保健医療科学院 主任研究官）として微生物検査技術やペプチドワクチンの研究開発等を実施。

2006年 岩手生物工学研究センターに転職。食品の機能性研究を行う生物資源研究部を立上げ2015年より現職。

2017年6月に“いわて農林水産物機能性活用研究会”を設立し、事務局を務める。

中田光彦

なかだ・みつひこ



株式会社サラダコスモ  
研究開発本部 研究開発部 部長

1986年：名古屋大学工学部電子機械工学科卒、同年㈱リクルート入社人事・営業担当。

1993年：オリザ油化㈱にて米ぬかや植物の機能性食品素材の抽出・濃縮・素材化の生産技術開発及び工場長を歴任、大手健康食品企業からの受託加工の技術営業、ISO9001、医薬品 GMP、健康食品 GMP などの品質管理責任者など幅広く経験。

2008年：㈱サラダコスモ入社 中津川サラダ農園でスプラウト栽培の工場長、ちこり村の商品開発を担当し6次産業化を推進、その後現職の商品開発本部・研究開発課に至り機能性表示食品の開発や JAS 有機栽培スプラウトの開発を行う。

3次産業に始まり、2次産業、1次産業と川上に上る職業を経験した、自称 「世にも珍しい6次産業研究開発人」です。

## 「機能性表示食品セミナー」参加申込書

FAX 0193-26-7557

E-mail [info@ikusei.or.jp](mailto:info@ikusei.or.jp)

所属			
連絡先	TEL		
	FAX		
	E-mail		
氏名	職名	名刺交換会	
		参加・不参加	
		参加・不参加	
		参加・不参加	